

# 令和2年7月22日の 大雨に関する 愛知県気象速報

## 目次

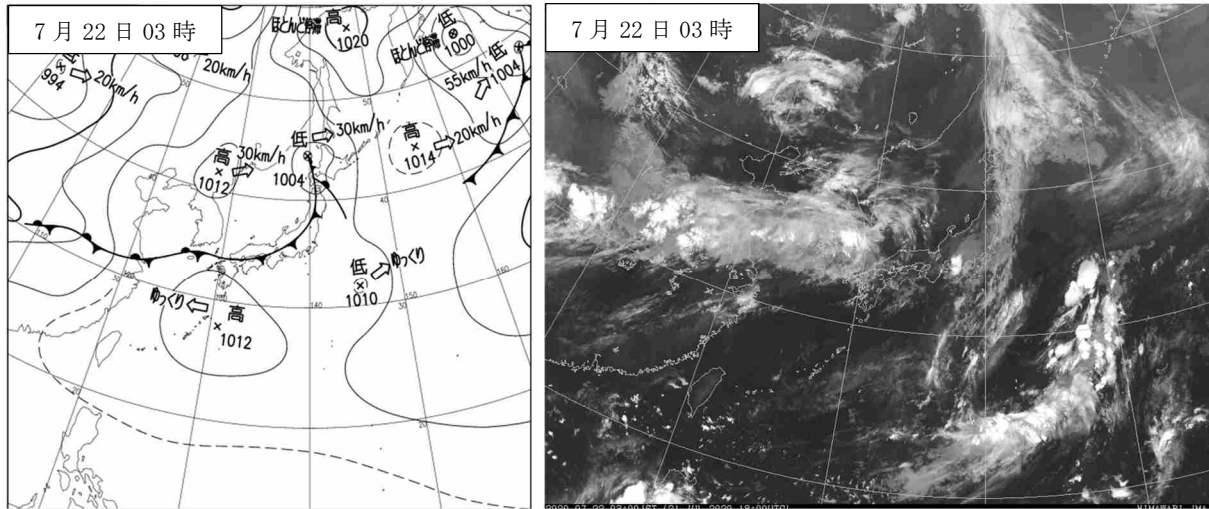
- 1 気象概況
- 2 大雨の状況等
- 3 発表情報

令和2年7月22日  
名古屋地方気象台

注：本資料は速報として7月22日09時までの状況を取りまとめたものです。  
後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

# 1 気象概況

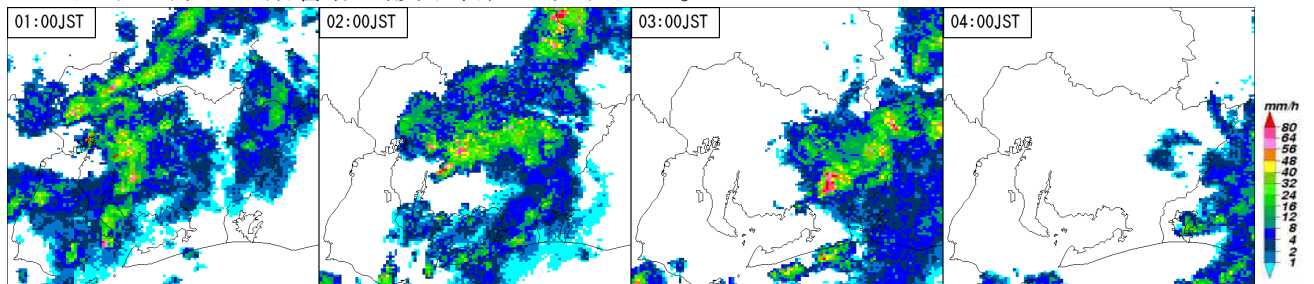
北海道の西には前線を伴った低気圧があり、寒冷前線が東北地方から西日本にのびていた。寒冷前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、東海地方は大気の状態が非常に不安定となった。



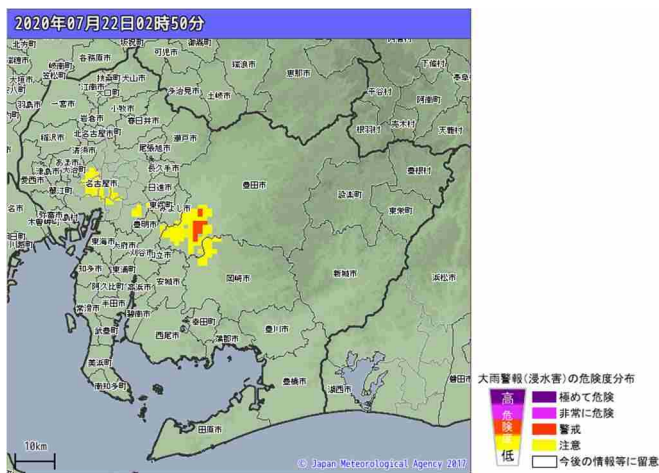
7月22日03時の地上天気図（左）と気象衛星赤外面像（右）

# 2 大雨の状況等

愛知県内には7月21日夕方から発達した雨雲が次々と流れ込み、22日未明には西三河や東三河を中心に一時雨が激しく降った所があった。浸水の危険度が高まったことから豊田市西部に大雨警報（浸水害）を発表した。



レーダーエコー合成図(7月22日01時00分～7月22日04時00分)



大雨警報(浸水害)の危険度分布  
(7月22日02時50分)

